

# 市税は市民の 皆さんの財産です

市では、私たちの生活環境をよりよいものにするために、様々な仕事をしています。毎日の生活に関わるいろいろなところで、目に見えないものもあれば見えないものもあります。少子・高齢化社会に向けた福祉・保健・医療の充実、道路・下水道・公園などの整備、市民文化・スポーツの振興、教育の充実などの施策です。

このような市民生活に欠かせない仕事を行う費用として、市民の皆さんに負担していただいているのが市税です。市税は市民の皆さんの財産です。計画的・効率的に活用するために、納期内納付にご協力をお願いします。

## 市・都民税

### 収入が無くても申告 する必要があります

前年中に収入が無い方でも申告をする必要があります。

税務署への所得税の確定申告は基本的に所得税が発生する場合に申告すればよいものですが、市・都民税の申告はそれとは異なり、収入の有無、税額発生の有無にかかわらず申告の必要があります。

前年中に所得が給与と所得のみ、または公的年金等に係る所得のみで、給与の支払先、もしくは社会保険庁等から町田市に支払報告がなされている場合は申告する必要はありません(ただし各種所得控除を受けようとする方は)

ただし、前年中の所得が給与と所得のみ、または公的年金等に係る所得のみで、給与の支払先、もしくは社会保険庁等から町田市に支払報告がなされている場合は申告する必要はありません(ただし各種所得控除を受けようとする方は)

## お支払いは納期限内に

年14・6パーセントの延滞金は高くつきませす

市税を納付期限までに納めなかった場合は、延滞金を納めなければなりません。

延滞金は、納付期限の翌日から納付の日までの期間に応じて計算されます。延滞金の額は、納付すべき税額(本税)に年14・6%(納付期限の翌日から1か月を経過する日までは特例基準割合)の割合で計算した額となります。

延滞金は、期限内納税者との負担の公平、期限内納税の促進を図ることから設けられている制度であるため、非常に高率なものとなっています。

期限内に納めないと滞納処分を受けます

市税は納期限内に納めていただくことになっていますが、残念ながら、納期限を過ぎても納めていただけない方がいます。このように方には、督促状や催告書を送付するほか、自宅や勤務先に電話をかけるなど、自主的に納税されるようお願いしています。

それでも納税に協力していただけない場合には、「差し押さえ」等の滞納処分を執行することになります。電話、給料、預金、債権、不動産等の差し押さえを受けますと各方面に大きな波紋が広がることとなります。また、差し押

さえ後も納付されない場合には、やむを得ず、差し押さえた財産の公売や取り立てによって、税金に充てることになります。督促状や催告書を受けて不愉快な思いをしたり、不名誉な滞納処分を受けることのないように、ぜひ、市税の納期内納付にご協力下さい。

本人や家族の方が病気だったり、会社が倒産し、現在失業しているなどの事情により、市税を納期限内に納めることが困難な場合には、納税を一定期間猶予したり、分割で納めていただくなどの方法をとることもできます。納税相談はいつでも受け付けています。お早めにご相談下さい。問納税課 ☎724・2120

## 固定資産税

固定資産税は、その年の1月1日現在所有している土地・家屋及び償却資産に対して課税されます。税額は課税標準額に税率(100分の1・4)を乗じて算出されます。また、市街化区域内に所在する土地・家屋に対しては、合わせて都市計画税が課税されます。税率は100分の0・24です。

## 軽自動車税

軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されます。あなたの所有する軽自動車・二輪車等を譲渡したり、廃車したとき、または盗難にあったときは、必ず名義変更や廃車手続きをして下さい。この手続きを取らないと、車は無くなったのに軽自動車税はいつまでも元の所有者に課税されることとなります。

## 名義変更・廃車など 手続きはお早めに

軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されます。あなたの所有する軽自動車・二輪車等を譲渡したり、廃車したとき、または盗難にあったときは、必ず名義変更や廃車手続きをして下さい。この手続きを取らないと、車は無くなったのに軽自動車税はいつまでも元の所有者に課税されることとなります。

## 償却資産 について

事業(不動産賃貸業を含む)を

# 計画的・効率的な活用のため 納期内納付にご協力を

経営している方は、その事業のために用いる構築物、機械、運搬具、工具器具備品等の固定資産が対象となり、これらをお持ちの方は申告していただきます。なお、申告書については12月初旬に発送します。

固定資産税は、その年の1月1日現在所有している土地・家屋及び償却資産に対して課税されます。税額は課税標準額に税率(100分の1・4)を乗じて算出されます。また、市街化区域内に所在する土地・家屋に対しては、合わせて都市計画税が課税されます。税率は100分の0・24です。

軽自動車税は毎年4月1日現在の所有者に課税されます。あなたの所有する軽自動車・二輪車等を譲渡したり、廃車したとき、または盗難にあったときは、必ず名義変更や廃車手続きをして下さい。この手続きを取らないと、車は無くなったのに軽自動車税はいつまでも元の所有者に課税されることとなります。

軽四輪自動車は26cc以上のバイクは、名義変更や廃車手続きのほか、税申告の手続きも必要です。

## 「初めて真剣に考えてみた」

市立南中学校三年 滝本 ゆとり

夏休み前に、学校から税に関する資料を何冊ももらった。それがきっかけで、町田市から発行されている広報にも真剣に目を通すようになった。たまたま、「平成十四年度予算特集」が折り込まれていた。私の住む町田市では、総額で二千八十六億円と書かれていた。私はこの数字を目にした時、単純に「町田市だけでこの金額なら、いったい日本全国ではどれだけの額になるのだろう。」と一瞬考えが止まった。私は、項目の多さにビックリしたと共に、いろいろな場面で税金が使われていることを改めて感じた。私達が安心して暮らしているのも税金のおかげであることを痛感した上で、私の心にひとつの疑問が生じた。それは、同時期に配布された広報に書かれていた「国民健康保険納付推進員募集」の記事についてだった。「未納」と書かれてある。なぜなん

## 中学生の税についての作文

【町田都税務所長賞】佐治元樹(町田一中)、市来綾(町田二中)、樋口真魚(南中)

「見直そう今までの暮らし、考えようこれからの暮らし」何だか心が洗われるような感じがした。「そうだ、できることからいいんだ。」どんなに小さなことでも、一人一人が今日から実践していけば、何かが変わるような気がする。そういうことではないんだ。それなら税金を納める大人になる前にできる。私にでもできる。



優秀作品を書いて表彰された中学生

また、「落書き一掃作戦開始」の記事にも目が止まった。落書きを消す為に、人件費と材料費を含め総額五百四十万円もかかる」と書かれてある。「なぜなん